Xバンドレーダー雨量計の整備



近年、多発している局地的な集中豪雨(ゲリラ豪雨)の被害低減に向けた実況観測の強化。





〇新横浜サイトのXバンドレーダは、(最小観測面積:1kmメッシュ、観測間隔:5分 『新横浜出張所(鶴見川流域セン ター)』横の鉄塔の最上部に設置。

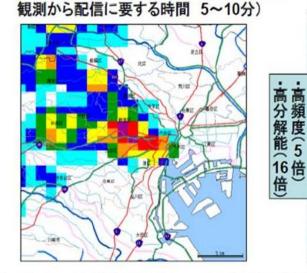
■レーダ仕様

観測間隔: 1分間隔 提供データ: 250mメッシュ

最小観測雨量: 1mm/h 有効観測範囲: 60km

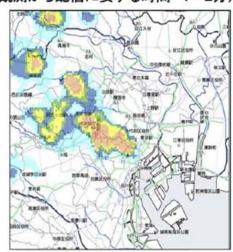
■鉄塔の仕様

高さ : 約55m



【XバンドMPレーダ】

(最小観測面積:250mメッシュ、観測間隔:1分 観測から配信に要する時間 1~2分)



※Cパンドレーダ(定量観測半径120km)は広域的な降雨観測に適するのに対し、XパンドMPレーダ(定量観測半径 60km)は 観測可能エリアは小さいものの局地的な大雨についても詳細かつリアルタイムでの観測が可能。

今までのレーダとの違い

	今までのレーダ (Cバンドレーダ)	新しいレーダ (Xバンドレーダ)
写真		【観測用アンテナ】
調べる範囲は?	広い	狭い
(観測範囲)	(半径200km)	(半径60km)
細かく調べられる?	まあまあ	得意
(精度)	(1km)	(250m)
調べるスピードは?	まあまあ	早い
(処理間隔)	(5分間隔)	(1分間隔)
どのくらいあるの?	全国26箇所にある	今は11箇所にある
(設置数)	(完成)	(増やしている途中)
どこにあるの?	山の上	大都市のそば
(設置場所)	(関東は「赤城山」、「大楠山」、「高鈴山」、「三ツ峠」)	(関東は「新横浜」、「さいたま新都心」)
得意なところは?	台風など大きくてゆっくり動く雨 の観測が得意。	ゲリラ豪雨など狭くてスピードの速い雨 の観測が得意。
家で見てみたい!	国土交通省のホームページ(川の防災情報)で公開しています。	